この生命（いのち）誰のもの（1981）

WHOSE LIFE IS IT ANYWAY?

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
時間 118分
初公開日 1982/03/20
公開情報 ＭＧＭ＝ＣＩＣ

【解説】
自動車事故によって全身麻痺に陥った人間が死ぬ権利を求めて裁判を起こすという、Ｂ・クラークによる同名戯曲の映画化。公私ともに絶頂期にあった彫刻家ハリソンは事故によって首から下が麻痺してしまい、一生直らない事を知らされる。仕事はおろか日常生活も一人では行えなくなった彼は“自分はすでに死んでいる”と主張し、治療を一切拒否して安楽死を求めた。しかし医師側は“生かす事が仕事である”と言い、彼の意見を聞き入れてくれない。それならばとハリソンは裁判を開く事を決意して……。生きていることとはどういう事か？　医療とは何か？　など、安楽死問題を正面切って描いた問題作。ベッドの上で、しかも首から上だけで演じるＲ・ドレイファスが作品全体を引き締め、ドッシリとした内容を濃厚に描いている。

【クレジット】

監督	ジョン・バダム	John Badham
製作	ローレンス・Ｐ・バックマン	Lawrence P. Bachmann
製作総指揮	マーティン・Ｃ・シュット	Martin C. Schute
原作	ブライアン・クラーク	Bryan Clark
脚本	ブライアン・クラーク	Bryan Clark
	レジナルド・ローズ	Reginald Rose
撮影	マリオ・トッシ	Mario Tosi
音楽	アーサー・Ｂ・ルビンスタイン	Arthur B. Rubinstein
出演	リチャード・ドレイファス	Richard Dreyfuss
	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
	ジャネット・アイルバー	Janet Eilber
	クリスティーン・ラーチ	Christine Lahti
	ボブ・バラバン	Bob Balaban
	ケネス・マクミラン	Kenneth McMillan
	カーキー・ハンター	Kaki Hunter
	ジェフリー・コムズ	Jeffrey Combs

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.